

2021年の桜・コロナワクチン接種開始と見えてきた分岐点

皆さんこんにちは、先月の10日過ぎより桜の開花の知らせが、次々と入ってきております。

いつもの年より2週間も早いとのこと。

雪が多かったり、朝の気温が異常な位に低くても、ちゃんと開花時期を覚えていて、任務(?)を果たすのです。えらいですね。

我が家の桜はどうでしょうか、気になります、連日の温かさで蕾も大きく膨らんできております。

こちら、早い開花になるのでしょうか？楽しみにしております。



先月の17日に、コロナのワクチン接種の為の大掛かりな実施訓練が尾花沢市でも有りました。

担当された市職員の皆さん、ボランティアで参加された市民の皆さんお疲れ様でした。

受付から待合での問診票の記入、ワクチン接種場所への流れ、接種後の体調観察の為の待機等々。

実際にはワクチンがいつ十分な数・配布されるかが確定出来ない状態なので、なんとなく現実味半分夢見心地半分という感じでしょうか？

いずれにしろ、色々課題も見えたので、本番までにはしっかりした内容になり、実行されるのだと思われま。

始まればコロナ感染症に対する安心感が大きくなるはず。

大いに期待したいと思います。



それにしても、”先進国日本”が恥ずかしくなるような、ワクチンの外国頼り、検査体制の不完全な状態での放置など、反省点が大きく明らかになっても、是正出来ないもどかしさ...

何が原因なのでしょう？勤勉実直な日本の底力をいよいよ発揮しなければならない時期に来ているのではないのでしょうか。



一人花見や、卒業・入学・入社などの祝いを、ささやかに楽しみましょう。

ワクチンが行き渡れば、先が見えるようになります。そこが分岐点になる筈です。

来月、またお会いしましょう。ごきげんよう。